

平成 24 年 5 月 30 日

広報資料

京都府立海洋高等学校
校長 塩見 正典

航海船舶コースのメインイベント

ロシア・ナホトカに向けて 国際航海に出航

< 出航式 >

●日時：6月5日（火）午前9時40分～（出航10時）

●会場：京都府立海洋高等学校 棧橋（荒天時：艇庫前）

海洋工学科・航海船舶コースの3年生16名（男子13名・女子3名が、6月5日（火）～15日（金）の11日間にわたり、本校実習船「みずなぎ」で国際航海実習を行います。

目指すは、ロシアのナホトカ。航海中、生徒は4時間交代で、操舵や見張り、船位測定、水路図誌の取扱などの「航海当直」を行い、「海洋観測」も行います。

ナホトカでは、市役所表敬訪問の他、マリンカレッジとの交流会で「よさこい」を披露し、日本文化を発信します。

帰路は、新潟港に入港して、日本海区水産研究所訪問、魚市場・水族館見学などの研修を行った後、イカ釣り実習と海洋観測を行いながら海洋高校棧橋を目指します。

出航式では、保護者・生徒・教職員が見送りをを行い、紙テープを飛ばして、航海の無事と成功を祈ります。



問い合わせ先

京都府立海洋高等学校

副校長 松下 茂男

電話 0772-25-0331